

口金(内形クランプ用) [CP127]

取扱説明書



製品を安全に使用して頂くために、ご使用前には必ず本書をお読みください。
また、ご使用される方がいつでも見ることが出来る場所に必ず保管してください。

※CP125の取扱説明書もあわせてお読みください。

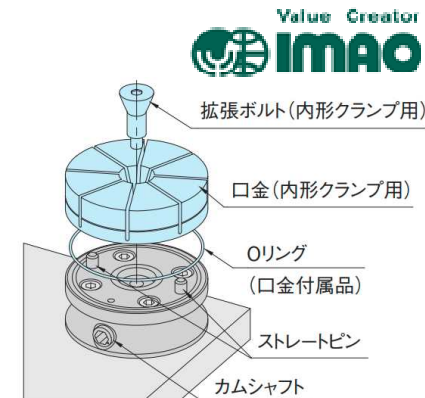
品番	適用 フォーム クランプ	許容締付 トルク (N・m)	クランプ力 (kN)	許容 拡張径	適用拡張ボルト (内形クランプ用)	補修用Oリング (NOK)	
						大	小
CP127-06501	CP125-06501	15	4.5	Φ0.6	CP127-06501B	CO 3107A	CO 0602A
CP127-09001	CP125-09001	25	7		CP127-09001B	CO 0211A	CO 0606A
CP127-12001	CP125-12001	40	10		CP127-12001B	CO 0217A	
CP127-16001	CP125-16001				CP127-16001B	CO 1786A	CO 0609A

⚠ 注意事項

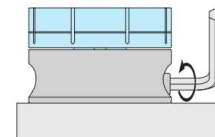
口金の破損及び変形防止の為、ワークがない状態での締付けは行わないでください。
また、許容締付けトルクを超えての締付けは、口金の耐久性を著しく低下させます。

■使用例・使用方法

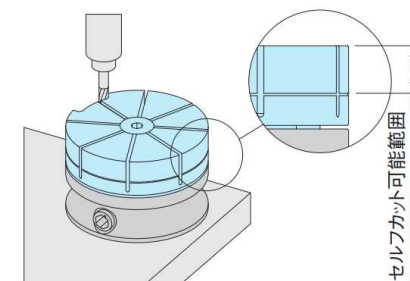
- ①口金(内形クランプ用)の取付け
- ・Oリングをフォームクランプ上面の溝に取付けます。
 - ・口金の位置決め穴に、ストレートピンが入る向きで口金をセットし、拡張ボルト(内形クランプ用)で固定します。
- 注)口金取付け時はカムシャフトを完全に緩めた状態(反時計方向に止まるまで回した状態)で行ってください。



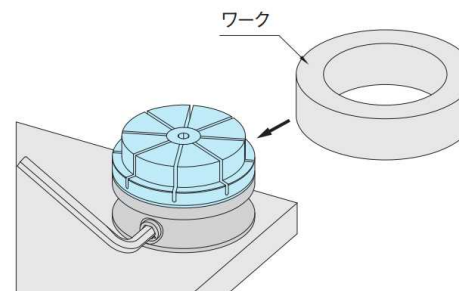
- ②口金のセルフカット
- ②-1 カムシャフトを完全に緩めた状態でセルフカット部の径を採寸してください。その後、加工部分が径で0.3mm広がるようにカムシャフトを締め込み固定します。



- ②-2 ワーク形状に合わせて口金をセルフカットします。(口金のセルフカットはセルフカット可能範囲内で行ってください。)



- ③ワークのセット
- セルフカット後はカムシャフトを緩め、ワークをセットし再びカムシャフトを回しクランプします。



※上記手順でセルフカットを行うと、口金とワークとのクリアランスは径で0.3mmとなります。

株式会社 **イマオ コーポレーション**

【お問い合わせ】

<https://www.imao.co.jp/contact.html>

